



贈呈式には多くの方が集まりました 支援者様からの贈り物を受け取る子どもたち 新しい机・椅子と一緒に記念撮影 校門前で子ども達が列を成して待っていました



11/4
アムリット校 贈呈式
1階建て校舎1棟 4教室の支援

11/8
ジャムンパディ校 贈呈式
2階建て校舎1棟 4教室の支援

11/10
ラクスマナラン校 贈呈式
1階建て校舎1棟 2教室の支援



11/7
パルスポディニ校 贈呈式
2階建て校舎1棟 4教室+手洗い場の支援

11/9
サガルマータ校 贈呈式
1階建て校舎1棟 4教室の支援



式典終了後は、別れを名残惜しそうにする子ども達の様子が印象的でした



テープカットの様子

学校へ到着すると、子どもたちが列を成して、花の首飾りや花吹雪で盛大に出迎えてくれました

生徒によるテコンドー披露の様子

ネパール豆知識

正式名称：ネパール連邦民主共和国



首都：カトマンズ
国土面積：14.7万平方キロメートル(北海道の約1.8倍)
宗教：ヒンドゥー教徒(81.3%)、仏教徒(9.0%)、イスラム教徒(4.4%)他
ネパールの国旗は、世界で唯一、四角形でない珍しい形。旗の中に描かれている「月」と「太陽」は、ネパールが「月や太陽と同じように持続し発展するように」という願いが込められています。旗の中の真紅の色は、国花のシャクナゲの色で、ネパールのナショナルカラーとなっています。赤=「国民の勇敢さ」、緑取りの青=「平和」を表しています。

知ってる?世界で一番の最高峰エベレストの別名称

ヒマラヤ山脈の最高峰エベレストは中国・チベット自治区とネパールの国境にあるので、それぞれの国で違った名前が付けられます。中国名ではチョモランマ(大地の女神の意)、ネパール名ではサガルマータ(大空の頭の意)と言います!

ネパール学校建設

約3年越しにネパールで5校の学校贈呈式が行われました!



ネパール国旗を持って歓迎のパフォーマンスを描きとられた子どもたち

ネパールでの学校建設事業は、ネパール東南部に位置する「ジャバール」で2011年からスタートしました。ジャバールでは、学校は機能しているものの、校舎数が足りず、子ども達は教室の基準に達しないような狭く、設備の不十分な教室で勉強をせざるを得ない状況があります。こうした課題を解決し、ネパールの特に僻地に住む子ども達がのびのびと学ぶことのできる学校づくりを目指し、JHPはこれまでに19棟の学校を支援してきました。この度、コロナ禍で延期されていた5校の学校贈呈式を現地で開催できましたので、その様子をお届けします!



JHP活動地 ジャバール

ネパールMAP

ネパール贈呈式に参加された皆さまの声

「子ども達の瞳に感動しました。光った瞳は、素直で素朴な印象を受けました。この子どもたちが学べる学舎を建てる事が出来たことは、私にとって生涯忘れない思い出となりました。ネパールという国で、少しでもお役に立てた事は、私にとって大きな喜びとなりました。」

「今までネパールに来たことがなかったが、今回の贈呈式を通してネパールの方が身近な存在になり、現地の人に何かしてあげたいという気持ちが湧きました。」

「実際に場の雰囲気や子どもたちの表情を見て、良い経験になりました。」

「私たちがいかに不自由なく過ごしているか、分かりました。」

「実際に現場の様子を目の当たりにして、ギャップを感じました。」

「ネパールに貢献出来てよかったです。これからもぜひ活動に貢献していきたいです。」

ネパールでの学校贈呈式参加のため、11月1~11日の11日間にかけ、JHP職員と支援者様の総勢15名でネパールを訪問しました。訪問先の学校どこでも、子ども達や先生方が温かく迎えてくれました。贈呈式の様子は、左ページに掲載。参加いただいた支援者の皆さまのご感想を、一部掲載させていただきます。

校舎を寄贈していただきましたH様、A様、K様、G様には、JHPスタッフ一同心より感謝申し上げます。寄贈した校舎が子どもたちの未来の礎となることを願っております。また、学校贈呈式と並行して、この度これまで建設した学校と建設候補校の調査を実施しました。調査を通して、タッチパネル式の黒板やパソコン、ソーラーパネルといった設備を導入している学校がある一方で、ほとんどの調査校に共通してトイレの不足が課題として挙げられました。300~500人規模の生徒数に対して、トイレが2~3か所しか設置されていない学校では、校長先生の聞き取り調査による、休み時間にトイレで用を足すために待つ子どもたちで溢れるという状況があるとのことでした。課題はトイレの不足以外にも、教室に設置されている扇風機の不足や乳幼児クラスの教室不足も明らかになりました。それぞれが抱える課題に対し、少しでも解決に至るための手助けができるよう、現地ローカルスタッフと連携をとりながら、JHPは「できることから始めよう」をモットーにこれからも活動を続けて参ります。



調査学校のパソコンルーム